

目次

はじめに	1
第1章 調査研究の概要	3
第2章 結果分析と考察	
1 学校における連携・協働の現状	5
2 学校の学習や指導における連携・協働の必要性	11
3 社会教育において連携・協働で進めたい取組やテーマの必要性	13
4 教師や生徒の派遣に対する期待	15
5 これからの社会教育行政と学校の連携・協働に向けて	17
第3章 学校が取り組む連携・協働事業の実際	
1 県立十和田高等学校「ふるさと教育『かづの学』と「毛馬内盆踊同好会」	22
2 県立小坂高等学校「小坂七夕祭への参加」	26
3 県立五城目高等学校「大学との共同研究『五城目ソーシャル・ラボ』	30
4 県立新屋高等学校「地域との多様な交流・ボランティア活動の展開 ～学校設定科目『地域コミュニケーション』を中心に～」	34
5 県立矢島高等学校「由利本荘ひな街道 矢島ひなめぐり 全校ボランティア」	38
6 県立大曲工業高等学校「工業技術を生かした地域連携活動について」	42
7 県立増田高等学校「総合学科と農業科学科の学習成果を生かした地域連携の取組」	46
8 県立雄物川高等学校「総合的な学習の時間で基礎を育成した地域連携の取組 ～特産品のすいかを生かした地域との連携を中心に～」	50
9 秋田市立御所野学院高等学校「生徒の生き方・在り方を探求する『郷土学』の実践」	54
10 県立横手高等学校定時制「地域住民と連携した避難所開設・運営訓練」	58
11 県立能代支援学校「主体的な社会参加につながる教育課程編成」	62
12 県立栗田支援学校「地域を学習の場や教材とする地域学習による連携の取組」	66
おわりに	70
資料編	
第1節 調査結果	72
第2節 調査票及び参考資料	
生涯学習・社会教育主管課用アンケート調査	84
学校用アンケート調査	88
本調査研究に関連した研修事業の実施報告	93